

現在、ふじみ野市には、58の自治組織があります。住民相互の親睦を深めることのほか、より良い地域づくりのために日々活動している自治組織の取り組みを紹介します。

問 協働推進課(TEL: 049・262・9016)



**自治組織とは？**  
自治組織(町会・自治会・町内会)は、ある一定の地域に暮らす人がちで作られた組織で、誰でも加入することができます。

自分が暮らす地域を眺めてみると、日常的に防犯パトロールや環境美化活動、夏祭りなどに取り組み、地域のために自治組織の皆さんが活躍されています。

まさに、自治組織の活動が、地域を支える「縁の下の力持ち」となっています。現在、ふじみ野市には58の自治組織があり、各自治組織が工夫して、住みよい地域づくりのために活動しています。ぜひ、自治組織の活動に目を向けてみてはいかがでしょうか。

**自治組織の活動が住みよい地域づくりにつながる**

日常生活の中には、一人で解けないことがあります。例えば、「近くに子どもが遊べる場所がない」「通学路に危ない箇所がある」「近くに暮らす人たちで交流を図りたい」などといった地域のお悩みごとや相談も、一緒に考え、解決へ向けて取り組んでくれるのが自治組織です。

今日は、「縁の下の力持ち」である自治組織の活動をもっと知つてもらおうという思いから、活動事例を3つ紹介します。



## ふじみ野市の「縁の下の力持ち」 —自治組織の活動紹介—



### CASE 01 つるっこ秋祭り with スポーツフェスティバル

鶴ヶ岡一丁目町会  
鶴ヶ岡二丁目町会  
鶴ヶ岡三丁目町会  
鶴ヶ岡四丁目町会  
亀居町会  
緑ヶ丘地区町会  
七彩の街町会



#### 地域を笑顔に みんなで地域を盛り上げる

##### ■つるっこ秋祭り

つるっこ秋祭りを7町会合同で始めたのは2年前。それまでは個々の町会でお祭りを開催していましたが、それだけでやるより主催者側も参加者側の人も多く集まり、補助金もまとめて効果的に使えることから合同で開催することに。「実際にやってみると主催者側も人手がたくさんあって合同でやるメリットは大きかった」そう話すのは鶴ヶ岡四丁目町会の笹原会長と七彩の街町会の樂山会長です。

合同開催2回目となる今年度は、子ども神輿、盆踊り、キッチンカーなどに加えて、小学生とその父兄にテント、中学生にステージをそ

れぞれ提供して自分たちで考えた企画や、プロのサクソフォン奏者

を招いて演奏を披露してもらうなど更に充実した内容に。参加自治組織がそれぞれ購入した色とりどりのティラノザウルスの着ぐるみが会場を駆け巡り、ボランティアで協力してくれたホンダ学園と大井東中学校の生徒さん達も一緒にお祭りを盛り上げてくれました。

##### ■スポーツフェスティバル

さらに、今回初めての試みとして、これまで7町会合同で開催していたスポーツフェスティバルをお祭りと一緒に体育館で開催することに。インストラクターが見守る中、参加者はボッチャ、モルック、バブルボールなどを楽しみ、会場は笑顔と熱気で溢れています。

## 市民スポーツフェスティバル

市民スポーツフェスティバルは、自治組織で実行委員会を組織し、スポーツの振興と健康増進を図り、地域コミュニティをより一層深めることを目的として、毎年開催されています。

令和6年度は市内全域の自治組織が初めて一堂に会し、4年に一度(オリンピック開催年)のオールふじみ野市民スポーツフェスティバルが開催され大盛況でした。令和7年度は市内各所で開催され、子どもから大人まで競技を楽しみながら親睦を深めました。



▲東地域の市民スポーツフェスティバルの様子



体育館でのスポーツフェスティバル

2人の会長は、「お祭りでは自治組織に加入している人にキッチンカーなどで使えるクーポン券と抽選券を配布して楽しんでもらいました。自治組織に加入していくなくても参加できますが、お祭りをきっかけに加入してくれたり、昨年小学校を卒業した子が思い出に残ることとしてつるっこ秋祭りを挙げてくれたのは嬉しかったですね。子どもたちはそのうち大きくなつて地域を離れていくますが、ゆくゆくはこの地域に戻ってきてもらいたい。あの地域は良かつたね、ここは自分の故郷だという気持ちを常に心に持つていてもらいたいですね。楽しかったというお祭りの思

い出がそのきっかけになれば良いと思う。自治組織の活動も、会員になりませんかというよりは、地域を盛り上げる仲間になりませんか」という発想もありでいいかなと思っています」と話してくれました。

# ふじみ野市の「縁の下の力持ち」 -自治組織の活動紹介-



## 地域を支える「人と人とのつながり」

自分の暮らすまちが  
過ぎしやすくなるように  
地域の「安全・安心」のまちづくり  
のために、自治組織が地域「ミニユ  
ニティ」を育んできました。この日々  
の活動が、身近な地域の人と人を  
結び、子どもたちの心に思い出と  
して残り、そして、次の世代につ  
ながっています。

今回の特集を通じて、少しでも  
自治組織に関わる人たちの熱い思  
いを感じ、自治組織の活動に目を  
向けていただけたら幸いです。

### 自治組織に興味を持ったら

自治組織  
加入申込  
フォーム



### 自治組織連合会ホームページ

昨年より自治組織連合会の  
ホームページを立ち上げま  
した。自分の地域の活動や  
イベント情報を  
見ることができます。



紹介した事例は、自治組織の活  
動の一部です。他にも、毎日朝早  
くから登校する子どもたちにあい  
さつして見守ってくれる人たち、  
普段何げなく歩く道が季節を感じ  
る花があふれ、暑い日も寒い日も  
欠かさずに花壇の手入れをしてい  
る人たち、地域のあらゆる場所で  
「人の存在」を感じられる活動が居  
心地の良いまちにつながっています。

昨年11月に大分県で起きた大規  
模火災では、高齢者へのサポート  
や声掛け避難など、地域のつなが  
りが力を発揮し、人的被害が最  
限に抑えられたと言われています。

敬老の日のお祝いに地域の高齢  
者へ子どもたちのメッセージを添  
えて渡す、心温かな取り組みをし  
ている上福岡二丁目町内会。昨年  
は、地域の小学生17人が心を込め  
て書いた手紙を93人の高齢者の元  
へ届けました。「敬老の日には以前  
から高齢者の方に品物を差し上げ  
ていましたが、育成会と町内会の  
理事を兼ねている方から、子ども  
たちが手紙で地域の皆さんに言葉  
掛けをしたいという話があり、世  
代間交流にもなると思い始めまし  
た。地域の高齢者の方からは、手  
紙を自身の財布に入れて持ち歩い  
ている、家で飾っているという声を  
聞いて、とても喜ばれているのを  
実感しました」そう話すのは上福

岡二丁目町内会の武島会長です。  
敬老の日のお祝いの他にも、上  
福岡七夕まつりの竹飾り製作やバ  
ス旅行、健康麻雀、カラオケなど、  
さまざまな場面で地域の人たちの  
交流の機会を設けています。また、  
避難訓練や秋祭り、ピンしやん体  
操は、会員でなくとも、広く参加  
を呼び掛けています。

竹飾りの製作を始めて3年目と  
なる昨年は、上福岡七夕まつり竹  
飾りコンクールで見事金賞を受賞。  
「町内会のご夫婦がアイデアを  
出して、7月に4回、延べ90人が  
製作に携わりました。子どもたち  
もたくさん参加して、製作しながら  
会話をして交流が生まれていま  
す。」このような世代間交流の場で  
多くの人が顔見知りになって、地  
域の人たちとの間でつながりが生  
まれる「竹飾り」だと話してくれ  
ました。

町内会の施設である富士見台会  
館の貸出システムの運用を本年度  
新たに開始した富士見台町内会。  
「これまで、会館の利用方法が  
会員さんに浸透しておらず、利用  
者は限られていました。昨年度に  
会館の空調を新調し、Wi-Fi環境  
が整ったことで、より多くの会員  
さんに会館を利用してもらいたい、  
そのためには利用状況の見える化  
と手続きの簡素化を目指し、貸出  
システムを構築することにしまし  
た」そう話すのは富士見台町内会  
の三浦会長です。スマートフォン  
やパソコンでグーグルカレンダー  
にアクセスすると会館の利用状況  
がすぐに対応でき、使いたいとき  
はグーグルフォームから簡単に申

もう一つの新たな取り組みとし  
て始めたのは、会員が自主的に行  
利用していましたが、会館は静か  
で快適で、Wi-Fiが整っていて調べ  
ものをするのによく、お互いに教  
え合えるのも嬉しい」と話していま  
した。

定期テスト前の勉強のため会館を  
利用している地域の中学生は、「こ  
れまでは図書館や商業施設などを  
利用していましたが、会館は静か  
で、Wi-Fiが整っていて調べ  
ものをするのによく、お互いに教  
え合えるのも嬉しい」と話していま  
した。

美化活動の  
お知らせ▶



### CASE 02 敬老の日のお祝い & 七夕まつり竹飾り

#### 上福岡二丁目町内会

### CASE 03 会館貸出システム & 地域美化活動

#### 富士見台町内会